

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 1月26日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 6 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電設備冷却系残留熱除去ポンプ(A)室空調機入口弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
2	2号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備冷却系熱交換器出入口海水圧力指示計において、指示不良(指示針が動かない)が認められたため、当該圧力計を点検・修理。	GⅢ	
3	3号機	中央制御室発生警報印字装置において、印字不良(印刷物が黒く汚れている)が認められたため、当該印字装置を点検・修理。	GⅢ	
4	4号機	非常用ディーゼル発電設備(B)機関シリンダーNo. 4排気弁No. 8において、弁箱の冷却水継手リング勘合部に腐食が認められたため、当該排気弁弁箱を交換。	GⅢ	
5	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液系加熱缶蒸気バイパス弁(A)において、動作不良(閉固着)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
6	3・4号廃棄物処理設備	プロセス放射線モニター系可燃性雑固体廃棄物焼却設備排気トリチウム回収装置試料採取ポンプ(A)出口圧力発信器において、出力値不良(出力値の精度外れ)が認められたため、当該圧力発信器を交換。	GⅢ	